

かつお公社がプチリニューアル

■9月5日からかつお公社が床や電灯などの改修を終え、プチリニューアルしました。屋外には鯉をモチーフにした遊具も設置されています。



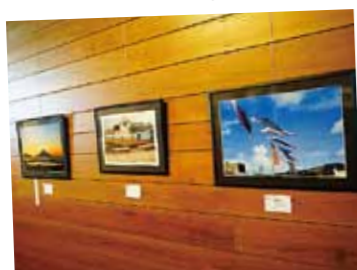
地域の方から 枕崎音頭を習う

■9月16日と21日の2日間、まくらざき学校応援団として福元みち子さんと松野下ひろ子さんの2名が枕崎小学校を訪れ、運動会で披露する「枕崎音頭」の指導を行いました。



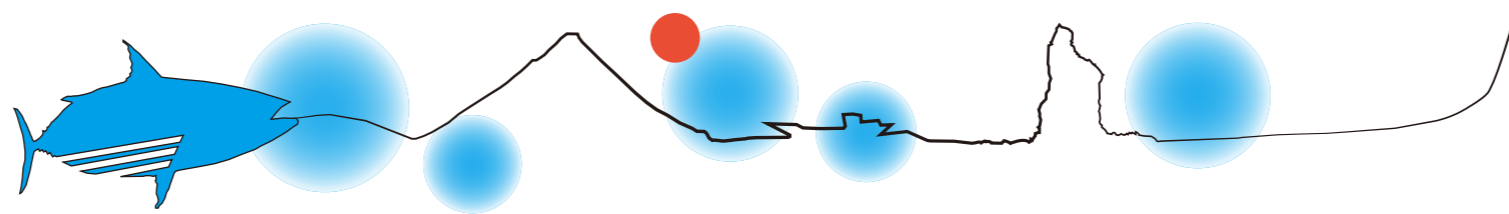
焼酎ポスター展

■9月19日から10月17日までの期間、南浜館で「焼酎ポスター展～History Of Satsuma Shuzo～」が開催されています。歴代の焼酎ポスターや歴代総理大臣が書いた「國酒」の揮毫レプリカなどが展示されています。



しゅらくたてがみ 写真展

■9月19日から10月17日までの期間、枕崎の写真グループ「しゅらくたてがみ」の写真展が南浜館で開催されています。自然や風景などをテーマにした写真が展示されています。



海・山・太陽の幸が循環する2万人のまちプロジェクト ～第1回枕崎市地域エネルギー社会活性化協議会

8月31日、Camping Office osoto Makurazakiで第1回枕崎市地域エネルギー社会活性化協議会が開催され、市内外から発電事業者、各団体、学識経験者などの関係者が参加しました。この協議会は、新たな地域エネルギー社会を創造し、さまざまな地域課題の解決にも繋げる地域エネルギー事業に取り組んでいくために設置されたものです。今回の協議会では、マスタープラン策定に向けた調査全体計画や自治体新電力会社の設立についての協議などが行われました。

委員からは「電力を地域で消費することは良い考えだ」「まず市民に十分理解いただくことが重要であり、一人一人がこの地域エネルギー問題を考えなければならぬ」などの意見がありました。



「燃ゆる感動かごしま国体」へ向けて ～「かごしま国体」ジュニアアスリートに久保彰さんが認定

令和3年度「かごしま国体」ジュニアアスリートの飛込競技選手として、久保彰さん(枕崎中・1年)が認定されました。久保さんは、小学2年生の頃から飛込を始め、今年の8月に行われた全国大会では入賞を果たすなど、今後の活躍が期待されています。

久保さんは「今回は最初の国体なので、どんな感じなのか自分でも体験したい」と話してくれました。

また、本市出身の天達朝日さん(明桜館高校1年・立神中卒)も柔道競技のジュニアアスリートとして認定されました。



①桜山中学校の応援合戦 ②立神中学校の玉入れ競争 ③枕崎中学校の徒競走 ④枕崎中学校のフォークダンス ⑤別府中学校の紅白対抗リレー



各学校で熱戦が繰り広げられる ～市内中学校で体育祭

9月13日に枕崎中学校、立神中学校、別府中学校で、19日に桜山中学校で体育祭が開催されました。今年は昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため規模を縮小して午前中だけの開催となりましたが、各学校で消毒の徹底などの感染症対策を行いながら開催されました。

徒競走や玉入れ、応援合戦などの競技で熱戦が繰り広げられていました。

旬のお便り

地元生産者応援企画
枕崎で生産される旬の農産物を紹介します！



さつまいも

8月頃から収穫が始まるさつまいも。鹿児島県は全国でも有数のさつまいもの生産地です。しかし、昨年引き続き、基腐病が本市でも確認されているため、今年は例年より収穫が早まったようです。

そんなさつまいもですが、収穫後、2～3カ月置くことで水分が抜け、甘く美味しいさつまいもに変化します。店頭で選ぶ際は、表面にハリとツヤがあり、真ん中が膨らんでずっしりと重いものが良いと言われています。

さつまいもは種類によって甘さや舌触りもさまざまで、ほくほくとした上品な甘さは「紅あずま」「紅さつま」など、しっとりとした程良い甘さは「シルクスweet」など、ねっとり濃厚な甘さは「紅はるか」「安納芋」などがおすすめです。

おすすめの品 焼酎

11月1日は「本格焼酎の日」です。旬の新酒も完成しました。さまざまなさつまいもの焼酎を飲み比べてみてはいかがでしょうか。

